

第 7 回 中央区自治協議会 会議概要

開催日時	令和 3 年 11 月 26 日（金曜）午後 1 時 30 分から午後 3 時まで
会 場	新潟市民プラザ（NEXT21 6 階）
出席者	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">委 員</div> <p>日野浦委員、玉木委員、高橋(誠)委員、川端委員、高田委員、遠藤委員、青山委員、樋口委員、中野委員、若槻委員、大竹委員、斉藤委員、吉岡委員、三國委員、影山委員、田中(雅)委員、宮本委員、佐藤委員、阿部委員、大谷委員、池委員、小川委員、知野委員、西潟委員、清野委員、梶委員、高橋(勝)委員、松川委員、桐生委員、北川委員、若木委員</p> <p>出席 31 名 欠席 7 名</p> <p>（梅川委員、山田委員、飯田委員、小沢委員、松山委員、田邊委員、田中(鈴)委員）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">事務局・説明者</div> <p>[新潟市] 財産活用課長、土木総務課長 [新潟市教育委員会] 中央公民館長、教育支援センター所長 [中央区役所] 区長、副区長、窓口サービス課長、健康福祉課長、保護課長、建設課長、東出張所長、南出張所長、地域課長、地域課長補佐</p>
議 事	<p>1 開会</p> <p style="margin-left: 40px;">○ 会議の成立について 委員 38 名中 31 名出席のため、規定により会議は成立</p> <p>2 議事（議長＝佐藤会長）</p> <p style="margin-left: 40px;">（1）令和 4 年度中央区特色ある区づくり予算（区役所企画事業）について （意見集約）（資料 議 1）</p> <p style="margin-left: 40px;">○ 「第 1 部会」中野部会長、「第 2 部会」大谷部会長、「第 3 部会」川端部会長、「第 4 部会」高橋（誠）部会長より、令和 4 年度中央区特色ある区づくり予算（区役所企画事業）について各部会でまとめた意見の報告がありました。</p>

- 松川委員より、古町芸妓の支援をより強化してほしいという意見がありました。
- 議長より、報告があった内容に松川委員の意見も反映させ、市長宛に提出すると説明がありました。

3 報告

――自治協議会委員活動報告――

(1) 部会からの報告について（資料 報 1-1 1-2 1-3 1-4 1-5）

- 「第1部会」中野部会長、「第2部会」大谷部会長、「第3部会」川端部会長、「第4部会」高橋（誠）部会長、「中央区自治協議会だより編集部会」田中部会長より、各部会の開催概要及び検討内容について報告がありました。

- 樋口委員より、第4部会の報告に関連し、令和4年度中央区特色ある区づくり予算の「区民協働森づくり事業」について、西海岸公園付近の松林の下草を防犯や松の育成、自然保護等、様々な観点から伐採すべきか検討してほしいという意見がありました。建設課長より、住民の方と相談しながら進めていきたいと回答がありました。

――各所管課からの説明（報告）――

(2) 除雪体制等の見直しについて（資料 報 2）

- 土木総務課長より、令和2年度の異常降雪を踏まえた除雪体制等の見直しについて説明がありました。
- 西潟委員より、除雪後、特に交差点は早めに排雪してほしいという意見があり、土木総務課長より、交差点は注力しながら排雪を行っているが、場所によって排雪が遅れてしまうことはご理解いただきたいと説明がありました。
- 高橋（誠）委員より、自治会やコミュニティ協議会への小型除雪機の貸出は上限5年とされているが、上限をなくしてほしいという意見があり、土木総務課長より、市が小型除雪機の所有台数を

増やすのは難しい状況であるが、ご意見として受け止めたいと回答がありました。また、購入の半額助成も行っているので活用してほしいと説明がありました。

(3) 公共施設再編案の作成手順について（資料 報3）

○ 財産活用課長より、公共施設再編案の作成手順について報告がありました。

- 樋口委員より、小規模の地区図書室が低貸出数となるのは当然であり、十分に現地を確認し判断してほしいという意見がありました。また中央地域保健福祉センターの跡地について、学生が集い勉強できるような施設としてほしいという意見がありました。財産活用課長より、小規模な地区図書室については、建物の老朽化等も考慮し、サービスの提供方法などを検討していくと説明がありました。中央地域保健福祉センターの跡地については、関係所管課へ伝えておくという回答がありました。
- 西潟委員より、住民の意見を聞き、納得してもらうことが重要であるという意見がありました。財産活用課長より各中学校区でワークショップ形式の説明会を行い、住民の方の意見も取り入れていく予定であると説明がありました。

4 その他

5 委員からの議事提案に基づく討議

○ 高橋（誠）委員より、地域でどのような防犯活動を行っているか意見交換を行いたいという提案がありました。

- 日野浦委員より、有明台小学校区コミュニティ協議会では、子どもたちの見守り活動を継続しており、防犯カメラも場所や活用方法についてコミュニティ協議会で検討し、1台設置することとなったという意見がありました。
- 川端委員より、白山駅からやすらぎ堤につながる遊歩道は学生の

	<p>利用が多いため、防犯カメラの設置を検討しているという意見がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 中野委員より、鳥屋野校区コミュニティ協議会では、危険箇所の現地確認をし、マップを作成したり、子どもたちの見守り、パトロールを行ったりしているという意見がありました。 • 佐藤会長より、女池校区コミュニティ協議会では、見守り隊を行っており、防犯カメラは事件発生時に役立った事例があったことから、設置してよかったという意見がありました。 • 高橋（誠）委員より、事件の早期解決、抑止力になることから、新潟市の防犯カメラ整備補助金をやめてほしくないという意見がありました。これについて、総務課長より、補助金はやめる方向で検討しているが、本庁にもこのような意見があったことを伝えたいと説明がありました。 <p>6 閉会</p>
県議・市議	3名
傍聴者	0名
報道機関	0社